

「乳房針生検時の痛みの感じ方と患者因子がどのように相関するかについての研究」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんのカルテ情報を用いた以下の研究を実施いたします。
本研究は、【埼玉医科大学病院 IRB】の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。
本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2025年4月1日から2026年3月31日までの間に【埼玉医科大学病院乳腺腫瘍科】を受診し、精査が必要な乳腺腫瘍と診断され針生検（吸引式針生検も含む）を受けアンケートに回答した患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

針生検の痛みの感じ方が、患者さんの状態（年齢や病状など）や医療スタッフの介入で変わるかどうかを調査し、より痛みの少ない検査の方法を検討することを目的としています。

3. 研究期間

病院長の許可後～2027年12月31日

4. 利用または提供の開始予定日

2026年09月21日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

※アンケートの回答内容、カルテ番号、病理検体番号等

※この研究で得られた患者さんの情報は、【埼玉医科大学病院乳腺腫瘍科】において、研究責任者である浅野彩が、個人が特定できないよう加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

乳房針生検を受けた患者さんにご協力いただいたアンケートデータ、および診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学病院（埼玉医科大学国際医療センター 兼担） 乳腺腫瘍科 浅野 彩

4. 試料・情報の管理責任者

試料・情報の授受は行いません。

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学病院 乳腺腫瘍科 住所：埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38

電話：049-276-1774（土日祝日を除く 8：30～17：30）

○研究課題名：「乳房針生検時の痛みの感じ方と患者因子がどのように相関するかについての研究」

○研究責任者 埼玉医科大学病院 乳腺腫瘍科 講師 浅野 彩